



静岡県剣道連盟
事務局 広報

年頭のご挨拶

明けましておめでとうございます。皆様には良き新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。
会員の皆様には、静岡県剣道連盟の事業にご支援、ご協力をいただき厚く御礼申し上げます。
令和という新たな元号を迎えた昨年は、多くの事業を皆様のご協力のもと行ってきました。お陰様で順調に事業を進めて来ています。とりわけ9月22日に浜松アリーナで開催された「第65回全日本東西対抗剣道大会」を成功裡に終えることができ、次回開催の大分県に引き継ぐことができました。約3年間にわたり準備を進め、大会期間中も多くの皆様が一致協力して大会を支えて頂きました。全剣連を始め多くの関係者から「大変良い大会でした」と運営について良い評価をいただき感謝いたします。全国から選りすぐった選手の試合を真近で観戦し、自らの剣道に活かしていただければ幸いです。また係員として大会に参加した高校生にとって貴重な体験となったと思います。
昨年は、日光剣道大会の優勝、全中大会、高校インターハイでの中学生、高校生の活躍など全国規模の大会で好成績を挙げました。また、全国審査において三道で前年度を上回る122名もの昇段・称号合格者が出て日頃の修練の成果が形となって表れてきた年でした。
現在、連盟として令和2年度の事業計画を策定しているところです。新年度、新たに「静岡県剣道祭」(仮称)の開催を検討しています。目的は、県内の剣道人が一堂に会して、日頃の修練の成果を相互に披露することを通して、各人の資質向上及び連盟全体の普及発展を図るものです。実施が具体化しましたら地区剣道連盟を通じてお知らせいたしますので、是非多くの剣士の参加をお願いします。
剣道・居合道・杖道の修練を通じて会員相互の技量向上と明るく健康な日々が過ごせるよう願っております。本年が皆様にとってすばらしい年でありますようご祈念申し上げ、年頭のご挨拶と致します。

一般社団法人 静岡県剣道連盟 会長 吉村 勝

